



2021年拡大するサーキュラー・エコノミー（循環経済）

ポイント



1. 当ファンドの足元の状況と今後の見通し
2. 2021年サーキュラー・エコノミー注目の分野
3. 企業が取り組むサーキュラー・エコノミー

1. 当ファンドの足元の状況と今後の見通し

世界株式は上昇、サステナブル投資は堅調

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や、米国大統領選挙などがあり、2020年株式市場は大きく変動した年となりました。こうした中、世界各国においてサステナビリティ（持続可能性）関連の政策が相次いで発表され、サステナブル（持続可能）投資への注目が高まりました。2020年サステナビリティ関連の世界株式指数は、世界株式市場全体に比べ、下落局面では下げ幅が小さく、また、下落後の反発局面でも良好なため、堅調なパフォーマンスとなりました。

サーキュラー・エコノミーはさらに社会に浸透

ブラックロックは、今後、サステナビリティへの取り組みに遅れた企業は、消費者からの支持が得られにくいことや、政府からは税金等のペナルティを課せられる可能性があることから、株式市場において中長期的に、サステナビリティへの取り組みに前向きな企業が、消極的な企業をアウトパフォームすると考えています。SDGs（持続可能な開発目標）が目標とする2030年まで10年を切った今、世界におけるサステナビリティへの取り組み加速が、サーキュラー・エコノミーの浸透に繋がると見えています。

世界株式指数とサステナブル・インパクト世界株式指数



2019年12月末を100として指数化
 期間：2019年12月31日～2020年12月31日、日次
 サステナブル・インパクト世界株式指数はMSCI ACWI Sustainable Impact Index、世界株式はMSCI All Country World Indexを使用。いずれも配当込み、米ドルベース。
 （出所）ブルームバーグのデータを基にブラックロック作成

サーキュラー・エコノミーの推進を支える各国の政策

米国	バイデン氏が4年間で2兆米ドル規模の環境インフラ投資を掲げる
欧州	2021～27年の中期予算案の最低25%を環境対策に充てる
英国	循環型経済実現に向けた行動計画「サーキュラー・エコノミーパッケージ」を発表
日本	2050年までに脱炭素社会実現を宣言

（出所）各種報道等を基にブラックロック作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2. 2021年サーキュラー・エコノミー注目の分野

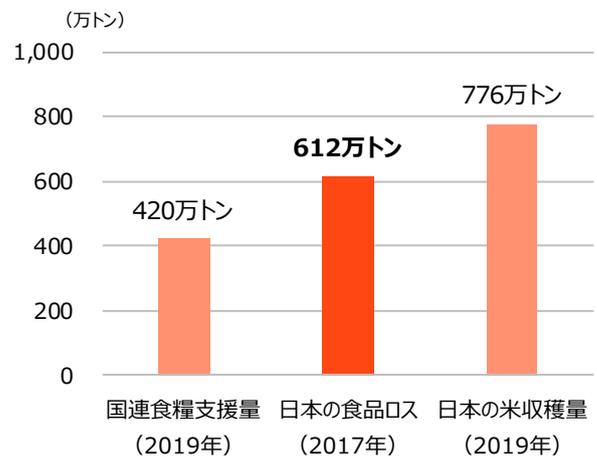
食のサーキュラー・エコノミー

限りある資源の有効活用を推奨するサーキュラー・エコノミーは食の分野でも重要性を増しつつあります。世界では、食料生産量の1/3にあたる約13億トンもの食料が毎年廃棄されています。（国際連合食糧農業機関、2011年）。その中でも特に食べられるのにもかかわらず廃棄される「食品ロス」が問題視されており、それを削減する取り組みとして、サーキュラー・エコノミーが注目されています。国家政策として取り組む国もあり、欧州ではサーキュラー・エコノミー戦略の一つに食品廃棄について言及し様々な目標を提示しています。またファンドの情報提供パートナーでもあるエレン・マッカーサー財団は、食の循環に取り組む「フード・イニシアティブ」プロジェクトを立ち上げ企業と共に取り組んでいます。2021年はこの分野での盛り上がり期待されます。

ファストファッションから循環型ファッションへ

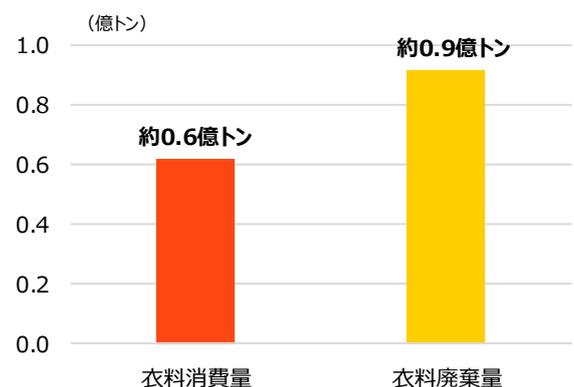
一見ファッションは環境負荷とは無縁に思われますが、実は環境への負荷が非常に大きい産業の一つです。ファッション産業は人間の活動によって排出される二酸化炭素量の約10%を占め、多くの水を消費しています。更に、製造工程で排出されるマイクロプラスチックなどが海を汚染する事態まで引き起こしています（世界銀行）。この15年、衣服の生産量が2倍になった一方で、一着当たりの使用回数は40%減少しています（エレン・マッカーサー財団）。こうした問題への対策は急務であり、足元、ファッション業界では原材料の見直しや、素材の再利用など、循環型ファッションを意識し、衣服を生産する企業が増えています。

日本においても食品ロスは深刻な問題に



(出所) WFP (2019年)、農林水産省「食料廃棄物等の利用状況等」、農林水産省「作物統計」(2019年) (<https://www.maff.go.jp/>)

世界の衣料消費量の1.5倍が廃棄されています



2015年時点
(出所) Pulse of the Fashion Industry Report 2017

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

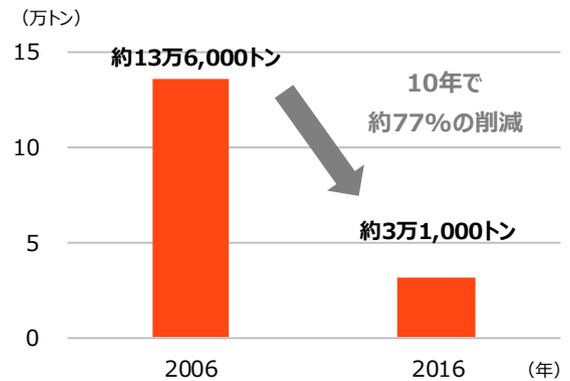
* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みの際のご留意事項】を必ずご覧ください。

3. 企業が取り組むサーキュラー・エコノミー

ネスレ - 食品ロスの解決に向けて

世界で食品の製造・販売を手掛けるネスレは、主要商品に紙の包材を導入するなど、サーキュラー・エコノミーへの取り組みが進んでいる企業です。同社はサーキュラー・エコノミーへの取り組みの一環として、食品ロスの削減にも取り組んでいます。より少ない資源でより多くの製造が行なえるよう、経営効率、生産性などを見直した結果、工場で排出される廃棄物は2016年までの10年間で約77%の削減に成功しています。また、同社は「持続可能な開発目標（SDGs）」の一つである「2030年までに世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させる」を達成するため、取り組みを加速させています。例えば、商品を手取る人がわかりやすいように日付表示の位置を工夫するなど、消費者目線の取り組みも先進的に行なっています。

ネスレは10年で大幅な廃棄物削減に成功

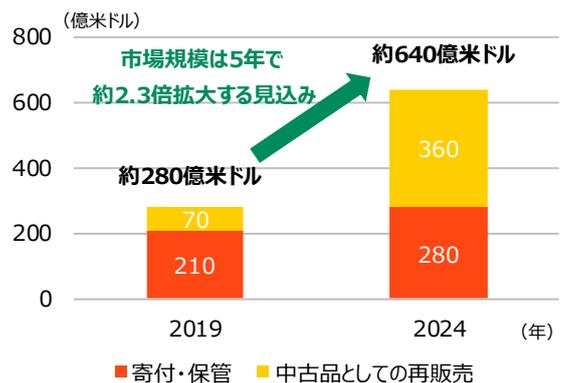


(出所) Nestleの情報を基にブラックロック作成

インディテックス - サーキュラー・ファッション

サーキュラー・エコノミーの概念をファッションに取り入れた「サーキュラー・ファッション」が世界的に拡大しています。なかでも、現在、注目が集まっている古着の市場規模は拡大しており、2024年に約640億米ドルに達すると予測されています。各ブランドもサステナビリティを軸としたファッション事業に取り組む会社が増えてきており、ZARAを展開するインディテックス社では商品回収ボックスを店頭を設置し、古着を回収する取り組みを行なっています。回収後の衣料は新しい生地へ生まれ変わり、再度販売されています。また同社は製造段階からサーキュラー視点の取り組みを行なっており、現在ではサステナブル素材を用いて開発したファッションアイテム「JOIN LIFEシリーズ」が、同社の全コレクションの内、2019年には約20%を占めています。

世界の古着市場規模の推移



(出所) GlobalData Market Sizing and Growth Estimatesを基にブラックロック作成。

<当資料で使用した指数の著作権等について>

●「MSCI All Country World Index」および「MSCI ACWI Sustainable Impact Index」はMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

上記は、ファンドの銘柄選択の考え方に従って選択した銘柄の一例であり、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。また特定銘柄の売買などの推奨、価格の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

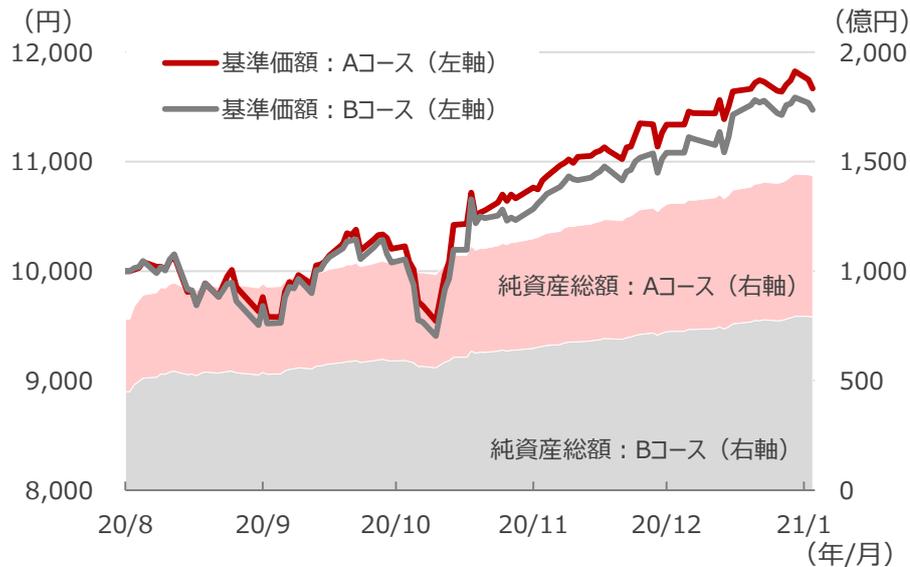
* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご注意事項】を必ずご覧ください。

「野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース/Bコース(愛称：ザ・サーキュラー)」

ファンドの運用状況

Aコース/Bコース 基準価額と純資産総額の推移

期間：2020年8月24日（設定日）～2021年1月26日、日次



上記期間において、分配金実績はありません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。



動画のご紹介

商品説明動画はこちら



運用担当者メッセージ
動画はこちら



上記QRコードの遷移先は野村アセットマネジメントで管理しているサイトです。

「野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース／Bコース(愛称：ザ・サーキュラー)」

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 新興国を含む世界各国の金融商品取引所に上場している企業の株式を実質的な主要投資対象*とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資法人や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資法人において、米ドル売り円買いの為替取引を行なう「Aコース」と対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行なわない「Bコース」から構成されています。
- 各々以下の外国投資法人である「ブラックロック・グローバル・ファンズーサーキュラー・エコノミー・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド名	投資対象とする外国投資法人の円建ての外国投資証券
Aコース (米ドル売り円買い※)	ブラックロック・グローバル・ファンズーサーキュラー・エコノミー・ファンドー クラス I2ヘッジ(円建て)
Bコース (為替ヘッジなし)	ブラックロック・グローバル・ファンズーサーキュラー・エコノミー・ファンドー クラス I2(円建て)

※Aコースにおける「米ドル売り円買い」とは、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なうことをいいます。したがって、保有する実質的な外貨建資産について対円で為替ヘッジを行なうことを目的としていません。詳しくは、交付目論見書の「為替変動リスク」をご覧ください。

- 通常の状態においては、「ブラックロック・グローバル・ファンズーサーキュラー・エコノミー・ファンド」への投資を中心とします*が、投資比率には特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状態においては、「ブラックロック・グローバル・ファンズーサーキュラー・エコノミー・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■ 外国投資法人「ブラックロック・グローバル・ファンズーサーキュラー・エコノミー・ファンド」の主な投資方針について ■

- ・新興国を含む世界各国の金融商品取引所に上場している企業の株式を主要投資対象とし、トータル・リターンを最大化を目指して運用を行なうことを基本とします。
- ・クラスI2ヘッジ(円建て)は、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度、米ドル売り円買いの為替取引を行なうことを基本とします。
- ・クラスI2(円建て)は、原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行ないません。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- 原則、毎年2月および8月の6日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

「野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース/Bコース(愛称：ザ・サーキュラー)」

【投資リスク】

各ファンドは、外国投資証券等への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2030年8月6日まで(2020年8月24日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則、2月および8月の6日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上10口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行 ・ルクセンブルクの銀行
・ニューヨーク証券取引所 ・ロンドン証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2021年1月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.10%(税抜年1.00%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 ^(注) 年1.83%程度(税込) (注)ファンドが投資対象とする外国投資証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【分配金に関する留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

◆お申込みは

野村証券

商号：野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会：日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人金融先物取引業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。